



徳島安協 ニュース

No.127

徳島の交通マナーを全国一に！～みんなで進める交通マナーアップ

県内では、横断歩行者妨害や横断自転車妨害による人身事故が毎年約200件発生しており、過去10年間では48人が死亡しています。運転者は、歩行者・自転車が安全に通行できるように運転をしなければなりません。

横断歩行者等の事故防止のため、道路交通法の歩行者等の保護規定を再認識し、思いやりドライブをしてください。(以下は、主たる保護規定の抜粋です。)

☆ 歩行者等の保護

- 歩行者のそばを通るときは歩行者との間に安全な間隔をあけるか徐行しなければなりません。
- 横断歩道のない交差点やその近くを歩行者が横断しているときは、その通行を妨げてはいけません。
- 横断歩道や自転車横断帯で歩行者や自転車が横断しているときや横断しようとしているときは、横断歩道や自転車横断帯の手前(停止線があるときは、その手前)で一時停止して歩行者や自転車に道を譲らなければなりません。

☆ 身体の不自由な人の保護

身体障害者用の車いすで通行している人がいる場合や白や黄のつえを持った人や盲導犬を連れた人が歩いている場合には、一時停止か徐行をしてこれらの人が安全に通れるようにしなければなりません。

☆ 子供の保護

子供が一人で歩いている場合には、一時停止か徐行をして安全に通れるようにしなければなりません。子供は、無理に道路を横断しようとすることがあるので特に注意しましょう。

☆ 高齢者の保護

通行に支障のある高齢者が通行している場合には、一時停止か徐行をして、これらの人が安全に通れるようにしなければなりません。特に注意しましょう。

☆ 歩行者用道路を通行するとき

歩行者用道路では、沿道に車庫を持つ車などで特に通行を認められた車だけが通行できます。この場合は、特に歩行者に注意して徐行しなければなりません。

☆ 自転車の保護

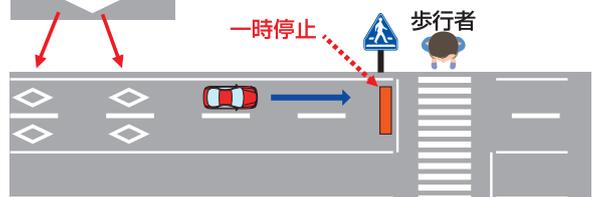
- 自転車は車両です。原則として車道を通行することとされています。車道を通行する自転車の安全に十分配慮しましょう。
- 追越しなどのため自転車のそばを通るときは、自転車のふらつきなどを予想し、自転車との間に安全な間隔を空けるか、徐行しなければなりません。



この標示の先には横断歩道や自転車横断帯があります。



スピードを落とし、横断歩行者の有無を確認して、歩行者の横断を妨げないようにしましょう！



ゆとりもち しわしわ行かんで 阿波の道

理事会及び定時総会の開催

徳島県交通安全協会は、平成二十九年年度「定期理事会（五月二十四日）徳島県運転免許センター」及び「定時総会（六月十四日）アステイトくしま」を開催しました。

総会には、県内各地区正会員、理事及び監事が出席し、
・平成二十八年年度事業報告及び同収支決算報告
・平成二十九年年度事業計画案及び同収支予算案
等について審議し、いずれの議案も承認可決されました。

今年度は役員（理事・監事）の改選があり、理事一六人（再任一人・新任三人）と監事三人（再任二人・新任一人）を選任しました。

定時総会には、警察本部から石川交通部長・山上交通部参事官が来賓として出席、石川部長から挨拶を賜りました。

総会終了直後に臨時理事会を開催し、執行役員として、会長（長倉健治郎）、副会長四名と専務理事一名が全員一致で選定されました。徳島県交通安全協会は、新しい体制の下、決意も新たに安全で快適な交通社会の実現に向けて邁進していきます。



第五十回 二輪車安全運転徳島大会

平成二十九年六月十日（土）、第五十回二輪車安全運転徳島大会が、徳島県運転免許センターで開催されました。

バイク愛好家の男女三十名が参加し、競技は

- 女性クラス (五十CC)
 - 高校生等クラス (五十CC)
 - 一般Aクラス (四〇〇cc)
 - 一般Bクラス (七五〇cc)
- の四クラスに分かれて行いました。

参加者は、スラロームや八の字コース、一本橋走行等の八種目で日頃培った運転技術を競い、各クラスの成績は次のとおりです。

☆女性クラス 優勝 森河 美法

☆高校生等クラス 優勝 齊藤 敬介

☆一般Aクラス 優勝 林田 敦司
第二位 都川 真栄
第三位 森河 勝巳

☆一般Bクラス 優勝 江星 晋哉
第二位 真鍋 幸弘
第三位 福島 重治

なお、各クラスの優勝者等は、八月五日（土）・六日（日）三重県鈴鹿サーキットで開催される全国大会に県代表として出場し、猛暑下での訓練の成果を発揮しました。



抱っこより 深い愛情 チャイルドシート

身につけよう 命のお守り 反射材

第五十二回

交通安全子供自転車徳島大会の開催 ～ 高原小学校が三年連続優勝 ～

平成二十九年六月二十四日(土)、交通安全子供自転車徳島大会が、徳島県運転免許センターの自転車コースで開催され、小学校十チーム四十名が出場し、学科と走行テストが行われ、選手は炎天下での訓練の成果を発揮した結果、高原小学校が優勝しました。同校は、八月九日(水)東京ビッグサイトで開催される全国大会に県代表として出場します。

なお、競技終了後、スタントマンによるスケアード・ストレッチ方式による自転車の安全な乗り方に向けた講習が行われました。出場チーム及び団体・個人の部の上位成績は次のとおりです。

★ 出場チーム

- 北島南小学校
- 津乃峰小学校Aチーム・Bチーム
- 板野東小学校Aチーム・Bチーム
- 石井小学校
- 高原小学校
- 久勝小学校Aチーム・Bチーム
- 江原南小学校

★ 団体の部

- 優勝 高原小学校
- 第二位 石井小学校
- 第三位 北島南小学校
- 敢闘賞 江原南小学校

★ 個人の部

- 優勝 高原小学校 吉岡 追風
- 第二位 高原小学校 姫氏原心菜
- 第三位 高原小学校 井上陽央里
- 第四位 高原小学校 山田 拓夢
- 第五位 石井小学校 黒川 杏莉



シルバードライバー 自己診断講習で安全運転!

高齢ドライバーの交通事故防止を目的に徳島県交通安全協会は、県指定自動車教習所協会・徳島県警と連携して、平成二十八年九月から県下全域の高齢ドライバーを対象に「シルバードライバー自己診断講習」を県内の指定自動車教習所で実施しています。

講習では、適性診断(静止視力・動体視力・夜間視力の測定、CRT検査機等を使用して反応速度や操作の正確性等)・技能診断(通常の講習では実施しない急制動・スラローム走行等の課題を加え、ハンドル・ブレーキの操作方法や安全確認方法等)を行い、運転習癖及び視力・判断力の低下等を自覚してもらい、更なる安全運転でそれぞれの立場でご活躍をお願いしています。

本講習は年二回開催することとしており、今年九月には次の指定自動車教習所で実施予定です。(各教習所とも定員20人)

- 九月二十二日(金) 阿南自動車学校 ○九月二十五日(月) 鴨島自動車学校
- 九月二十六日(火) 阿波自動車学校 ○九月二十七日(水) 鳴門自動車教習所
- 九月二十九日(金) 脇町自動車学校

※ 徳島県交通安全協会ホームページ等でご案内しています。申込窓口は警察本部企画課(代☎088-621-3101)参加料「無料」です。



ペダルこぐ 免許はないけど ドライバー

～地区交通安全協会活動レポート～



○ オートバイ街頭交通安全点検活動



○ 人の波交通安全キャンペーン



○ 運動会での交通安全パレード



○ 園児等高齢者宅交通安全訪問活動



○ 園児の交通安全教室



○ 小学生への自転車安全教室



○ スーパー林道交通安全キャンペーン



○ 3町合同お遍路さんマナーアップキャンペーン



○ 人の波交通安全キャンペーン



○ 中学1年生への自転車安全教室



○ 快適ドライブキャンペーン



○ 通学路交通安全点検整備活動



○ 高齢者交通安全教室



○ 園児参加交通安全七タキャンペーン



○ 園児交通安全教室

各地区の皆様には幅広い交通事故防止活動を展開していただきありがとうございます。
徳島の交通マナー全国一とし、悲惨な交通事故を1件でもなくすためご協力をお願いいたします。

もっと知って交通安全協会のこと！
ホームページ「徳島県交通安全協会」へアクセスして見てください。